

原子力コードセンター便り

(財) 高度情報科学技術研究機構
コードセンター 部長
鈴木 忠和

1. コードセンター活動状況

平成17年度（平成17年4月～18年3月）のコードセンターの活動状況は以下の通りです。

(1) コードセンター新規登録コード

平成17年度において新たに登録されたコードは、NEA データバンクから15件、原子力機構から15件の計30件です。表1にコード名及びその機能の概要を示します。なお、各コー

ドのより詳細な紹介については、コードセンターホームページ（アドレス <http://www.rist.or.jp/nucis>）にアクセスし、“WHAT'S NEWS” をクリックすることにより検索することができます。また、コードセンター登録コードの利用申込み、原子力コード情報データベース NUCIS の検索も上記のアドレスにアクセスすることにより可能です。

表1 平成17年度 登録コード一覧

(平成18年3月15日現在)

No.	コード名	機 能	Contributor	登録日
1	GRTUNCL-3D	R- θ -Z 形状での第1回衝突ソースモーメント計算コード	JAERI	H17.4.4
2	SEISys	地震情報緊急伝達システム	JAERI	H17.4.4
3	PHREEQC2.10.03	PH, レドックスポテンシャル等の地球化学的反応計算	NEA	H17.4.13
4	SKYSHINE-KSU	積分Line-Beam法によるガンマ線スカイシャイン線量率計算コード	NEA	H17.5.9
5	PASCAL 2005	圧力容器破損確率解析コード	JAERI	H17.5.27
6	DELIGHT 8	高温ガス冷却炉・格子燃焼特性解析コード	JAERI	H17.5.30
7	DORT-PC	PC版2次元S _n 法輸送コードシステム	NEA	H17.6.6
8	MASCON	質量保存大気フラックスモデル	NEA	H17.6.20
9	ORLIBJ 33	JENDL-3.3に基づくORIGEN2用断面積ライブラリ	JAERI	H17.6.22
10	MOGRA	環境中の汚染物質解析・計測コード	JAERI	H17.7.4
11	DANTE	コバリアン・マトリクス法による中性子スペクトルの放射化測定解析コード	NEA	H17.7.4

No.	コード名	機能	Contributor	登録日
12	PENELOPE 2003	高エネルギー電子、光子結合型輸送コード	NEA	H17. 7. 5
13	TEMPEST-BNW	FBRに対する3次元熱水学的トランジェット解析コード	NEA	H17. 8. 1
14	TMAP 4	トリチウム移動解析プログラム	NEA	H17. 8. 16
15	OTOKO	日本人成人男性CTファントム	JAEA	H17.10.12
16	ONAGO	日本人成人女性CTファントム	JAEA	H17.10.12
17	UCPIXEL	ボクセルファントム用外部被ばく線量計算コード	JAEA	H17.10.12
18	MVP-GMVP2	連続エネルギー／多群法モンテカルロコード	JAEA	H17.10.12
19	SHINBAD-FNS-SKYSHIE	D-T中性子源に対する放射線スカイシャイン測定データ	NEA	H17.10.20
20	SHINBAD-FNS-DUCT	14Mev中性子源ドグ・レグダクトのストリーミング実験データ	NEA	H17.10.20
21	PENELOPE2005	高エネルギー電子、光子結合型輸送コードの最新版	NEA	H17.10.31
22	VARSKIN-2	放射能汚染源から皮膚への放射線量率計算	NEA	H17.12. 5
23	RELAP5/MOD1/029	LOCA時のLWRの挙動解析コード	NEA	H18. 1. 10
24	SOLVEG2	CO2交換過程を含む大気－土壌－植生モデル	JAEA	H18. 1. 16
25	FEMAXI-6(VER.1)	軽水炉燃料解析コードFEMAXIの最新版	JAEA	H18. 1. 26
26	IRPhE	IRPhEプロジェクト用感度解析プログラム	JAEA	H18. 1. 31
27	SRIM-2003	物質中のイオン阻止能、飛程計算コードSRIMの最新版	NEA	H18. 2. 7
28	EGUN(PC)	電子磁気Focusing系での荷電粒子の飛跡計算コード	NEA	H18. 2. 13
29	COSMO	原子炉格納容器内のヨウ素除去解析コード	JAEA	H18. 2. 16
30	ORIGEN2.2-UPJ	核種生成崩壊計算コードORIGEN2.2の改良版	JAEA	H18. 2. 16

(2) 配布コード

平成17年度においてコードセンター加盟機関に配布したコードは合計303件でした。リクエストの多かったコードは以下の通りです。

MVP/GMVP (UNIX, Windows)	27件
MCNP-4C (03), 4C2	13件
QAD-CGGP2, CGGP2R	10件
SRAC, SRAC95	10件
FSXLIBJ33, J3R2	8件
MOGRA	6件
OTOKO	6件

2. RSICCユーザ会活動状況

米国・放射線安全情報計算センター(RSICC)との情報交換の推進のために平成13年度発足しましたRSICCユーザ会は、現

在44の国内機関の参加を得て活発な活動が行われております。

平成17年度、ユーザ会に新たに登録されたコードはMCNP5の最新版、MCNP5 V1.40を含めて28件、会員へ配付されたコードは140件です。登録されているコード名と機能についてはユーザ会ホームページ

<http://www.tokai.rist.or.jp/rsicc/rsicc.php>にアクセスし、ご参照ください。

ユーザ会事務局では、RSICCユーザ会の活動をさらに積極的に推進するために、新たな登録機関の募集を行っています。ユーザ会に参加を希望される場合は上記のホームページから登録申し込みができます。